

## 1. 授業に関する連絡等について

全学共通科目に関する連絡事項および学生への連絡・伝達等は、原則として KULASIS と電子掲示板を通じて周知します。「全学共通科目履修の手引き」（本冊子、以下「本手引き」）の変更事項についても同様です。

### (1) 授業・試験関係の掲示方法

#### ① KULASIS（クラシスー京都大学教務情報システムー）

KULASIS とは全学共通科目や学部科目・大学院科目に関する教務情報を提供し、履修登録等をおこなうウェブサイトです。携帯電話や学外からもアクセス可能です（全学生共通ポータル <https://student.iimc.kyoto-u.ac.jp/> よりログイン）。

授業や試験に関わる重要な情報が掲載されますので、必ず 1 日 1 回はアクセスしてください。KULASIS を通じた案内には、大学から付与される学生用メール（KUMOI）宛に送信されるものがあります。学生用メールは、KULASIS と同様に全学生共通ポータルを経由して利用することができます。大学からの重要なお知らせを見落とさないようにしてください。なお、学生用メール宛の連絡は他のメールアドレスに転送することが可能です。

履修登録後は、「お知らせ」画面に自分の履修登録科目に関するレポート課題や休講情報等の情報が抽出されます。

[KULASIS の「お知らせ」掲載内容]

授業連絡メール、授業資料、学生呼出、授業変更情報、休講情報、補講情報、授業連絡情報、レポート課題、レポート連絡、教務・厚生情報

なお、大学が提供している KULASIS アプリでは、休講情報や授業サポート（授業資料・授業連絡メール）、時間割の確認などが可能です。

#### ② 電子掲示板

国際高等教育院棟 1 階に電子掲示板を設置しています。

[掲載内容] 学生呼出、授業変更情報、休講情報、補講情報

#### ③ 全学共通科目学生窓口前掲示板

国際高等教育院棟 1 階の全学共通科目学生窓口前に掲示板を設置しています。

[掲載内容] 履修登録関係のお知らせ、試験関係のお知らせ

#### ④ その他

掲示には様々な種類がありますので、各学部・研究科等の掲示板の場所を確認しておいてください。吉田南構内では、実験科目等の連絡用に実験室前等にも掲示板が設置されています。

これらの掲示板に学生が掲示することはできません。学生が掲示をする場合は、構内各所に設置している学生用掲示板を利用してください。

**KULASIS 等の掲示には、全学共通科目を履修するうえで重要な情報が掲載されていますので、必ず確認してください。各種掲示を確認しないことにより不利益が生じた場合は、すべて学生自身の責任となりますので注意してください。**

### (2) 授業等に関する問い合わせ

全学共通科目の授業等に関する問い合わせは、原則として、全学共通科目学生窓口（国際高等教育院棟 1 階）で直接行ってください。電話での問い合わせには、応じられません。また、学生・教員の呼び出しおよび連絡先等の個人情報の照会には応じられません。

#### 【全学共通科目学生窓口受付時間】

- 授業開始日から履修登録確定日までの期間および試験期間：8 時 30 分～18 時 45 分
- その他の授業期間：8 時 30 分～17 時 15 分
- 授業期間以外：8 時 30 分～12 時 00 分、13 時 00 分～17 時 15 分

（ただし、土曜日、日曜日、祝日、創立記念日、8 月第 3 週月曜日～水曜日、および 12 月 29 日～1 月 3 日は休止。）

なお、臨時で休止することがあります。）

### (3) オフィスアワー

オフィスアワーとは、学生が教員の研究室等を訪問し、勉学や進路等について相談できる時間帯のことです。全学共通科目担当教員のオフィスアワーはKULASISで検索することができます。

教員にアポイントメントをとる際（不要な場合は、研究室を訪問する際）は、予め質問内容等を整理しておき、「〇〇について質問（相談）したいのですがよろしいでしょうか」と確認のうえ、許可を得るようにしてください。なお、オフィスアワーを設定されていない教員に相談等ある場合は、事前にアポイントメントをとったうえで研究室を訪問してください。

## 2. 授業クラス

### (1) 授業クラスの編成

学部生について、全学共通科目の授業を実施するうえで、約40名を基準とする授業クラスを編成しています。全学共通科目のクラス指定科目の多くは、この授業クラス毎に実施されます。2回生以降も同様です（「IV. 全学共通科目授業時間割」(p.168～)参照）。

平成28年度以降の学部別授業クラス数の編成は次のとおりです。学部欄の（ ）内は学部名の略記号です。なお、Φは「ファイ」と読みます。

学 部	クラス数	定員
総合人間学部 (H)	3	120
文 学 部 (L)	6	220
教 育 学 部 (P)	2	60
法 学 部 (J)	8	330
経 済 学 部 (E)	6	240
理 学 部 (S)	8	311

学 部	クラス数	定員
工 学 部 (T)	25	955
地球工学科 1~4, 25 組	5	185
建築学科 5, 6 組	2	80
物理工学科 7~12 組	6	235
電気電子工学科 13~16 組	4	130
理工化学科* 17~22 組	6	235
情報学科 23, 24 組	2	90

学 部	クラス数	定員
農 学 部 (A)	8	300
資源生物科学科・森林科学科 1~4 組	4	94・57
食料・環境経済学科 5 組	1	32
地域環境工学科 6 組	1	37
応用生命科学科・食品生物科学科 7, 8 組	2	47・33

\*令和5年度までは工業化学科

学 部	クラス数	定員
医 学 部 (M)	6	207
医学科 1~3 組	3	107
人間健康科学科 4~6 組	3	100

学 部	クラス数	定員
薬 学 部 (Φ)	2	80
薬科学科・薬学科 1, 2 組		

※例えば「1回生、文学部、2組」は「1L2」、「2回生、工学部、10組」は「2T10」と表記される場合があります。

### (2) 授業クラスの発表

学部1回生の授業クラスの発表は、4月2日（水）にKULASISで行います。2回生については、1回生時の授業クラスのままですが、転学部や転学科した場合は変更されることがありますので、該当者はKULASIS等の掲示に注意してください。

また、科目によっては授業クラス以外で受講するよう指示する場合がありますので、KULASIS等の掲示に注意してください。

### 3. 授業について

#### (1) セメスター制

京都大学のカリキュラムは、1年を前期・後期の2つに分けるセメスター制を採用しています。全学共通科目もセメスター制を導入し、多種多様な科目を開講しています。前期は4月8日（火）から、後期は10月1日（水）から授業が開始します。

#### (2) 授業時間

全学共通科目の授業は、「Ⅲ. 4. 全学共通科目授業一覧」(p.126～)のとおり実施され、授業時間は次のとおりです(全学で共通)。

時 限	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限
授業時間	8:45～10:15	10:30～12:00	13:15～14:45	15:00～16:30	16:45～18:15

#### (3) 授業科目の選択と履修（「4. 履修登録について」(p.45～) 参照）

今年度開講される全学共通科目には、本手引きの「Ⅲ. 2. 全学共通科目一覧」(p.107～)に記載の科目があり、その授業内容（シラバス）は KULASIS に、授業時間割は本手引きに掲載されています。科目を選択するにあたっては、各学部が実施する履修指導（ガイダンス）を受けるとともに、各学部の定め（修得すべき全学共通科目の単位数、その他の指示事項）を十分確認したうえで、将来の専攻分野と各自の目標に応じて選択し履修計画を立て、必ず KULASIS で履修登録してください。

なお、外国語科目は「5. 外国語の履修について」(p.53～)に、E科目は「6. E科目（英語関連科目）の履修について」(p.68～)に、履修（人数）制限科目は「7. 履修（人数）制限科目の履修について」(p.73～)、スポーツ実習は「8. スポーツ実習科目の履修について」(p.75～)に、自然科学科目群の実験・実習は「9. 実験・実習の履修について」(p.78～)に、情報学科目は「10. 情報学科目の履修について」(p.81～)に、ILASセミナー等は「11. ILASセミナー・統合型複合科目等の履修について」(p.82～)に履修方法が指示されていますので、よく読んで科目を選択してください。

全学共通科目に関する履修指導（ガイダンス）は各学部でも実施されますが、全学共通科目学生窓口や各学部の教務担当掛で、随時履修相談に応じています。

大学院生の全学共通科目履修については、所属研究科等のガイダンスや便覧等で確認し、必要に応じて所属研究科等の教務担当掛に相談してください。基本的に学部生と同様 KULASIS で履修登録します。大学院共通科目、大学院横断教育科目は「13. 大学院共通科目群、大学院横断教育科目群科目の履修について (p.88～)」に履修方法が指示されていますので、よく読んで科目を選択してください。

#### (4) 授業の出席と欠席の取り扱いについて

国際高等教育院では、積極的に授業に参加して学修を深めてもらうため、出席を取る授業において「出席」ではなく、「授業への参加状況」を評価することを担当教員に求めています。したがって、「出席登録だけで帰る」、「他人に出席登録を依頼する」などの、出席を偽る行為およびそれを手助けする行為については厳正に対処します。

また、全学共通科目にいわゆる「公欠」の制度はありません。やむを得ない事情で授業を欠席した場合は、次の授業で教員に直接申し出てください。欠席の取り扱いについては、各授業担当教員の判断となります。ただし、災害等のため通学が困難で授業等に出席できなかったときは、救済措置をとることがあります (p.103)。

##### ① 出席登録システムについて

全学共通科目では、主な教室に出席の受付を行うための出席登録システムを導入しています。受付には学生証が必要ですので、必ず携帯してください。令和7年度についても、出席登録システムを設置している全ての教室で同システムによる出席確認を行います。

##### ② 出席登録システムの受付方法

出席登録システムの端末は、教室の出入り口付近に設置しています。

出席登録システムで出席登録を行う授業では、出席登録用端末のバックライトが点灯（青色）していますので、なるべく授業が始まるまでに受付を完了させてください。受付時間が過ぎるとバックライトは消灯します。

出席登録端末のバックライトが点灯している下の部分に学生証をかざすと、正常に受付ができたときは画面の背景が緑色に変わり、他方、履修登録していない授業に出席している場合など（学部科目を兼ねている科目で学部科目として登録している場合を含む）、正しく受付ができなかったときは赤色に変わります。カードをかざした際、ピッという音が

すれば正常に受付ができています。

学生証を忘れた場合など、出席の受付ができなかったときは、必ず当該授業時に教員に申し出てください。全学共通科目学生窓口で出席の追加等の対応はできません。学生証が IC カードでない方（非正規生）の出席登録については、授業担当教員の指示に従ってください。

### ③ 出席受付時間

出席登録端末による各時限の出席受付時間は授業開始15分前から1時間です。ただし、受付終了時刻は教員により異なる場合があります。

時限	授業時間	出席受付時間
1限	8:45 - 10:15	8:30 - 9:30
2限	10:30 - 12:00	10:15 - 11:15
3限	13:15 - 14:45	13:00 - 14:00
4限	15:00 - 16:30	14:45 - 15:45
5限	16:45 - 18:15	16:30 - 17:30

※複数回受付した場合は、最も時間の早いもののみ登録されます。

※授業時間中に学生証をかざした時の確認音の音量は、小音量になりますが異常ではありません。

参考：教室に設置されている端末



※液晶画面の下の部分に学生証をかざしてください。

### (5) 授業アンケート

全学共通科目では、授業について履修者からの意見を聴き、授業・教育環境の改善に役立てる目的で授業アンケートを実施しています。このアンケートは無記名方式で実施され、回答内容が成績評価に影響することは一切ありません。詳細については、原則として授業期間中の13回目または14回目の授業時等に担当教員から指示がありますが、回答期間中に全学共通ポータルからアンケートシステムにアクセスし、回答してください。

### (6) フィードバック

半期の授業は、授業14回+試験1回+フィードバック1回から構成されています。フィードバックは、授業の中で得た新しい知識がどのくらい定着しているかを、自ら振り返ることで気づいてもらうこと、さらにその経験を次の学習にも活用できる能力を養成することを目的としています。1回分の授業として実施されますが、通常の授業曜時限・授業教室で実施される以外に、授業担当教員が研究室で質疑応答に応じる場合や KULASIS 等を通じて実施される場合があります。なお、授業の性格上、フィードバックがなじまない場合は、通常どおり授業が実施されることがあります。

各科目のフィードバックの内容および実施方法は、前期は7月上旬、後期は1月上旬に KULASIS の「お知らせ」ページの「授業連絡」に掲載します。